

中央公園プロムナードでの社会実験「CHU-PRO 3DAYS」における 公共空間の活用内容が決まりました

千葉市では、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成による都市の再生を図るために、これまでの「車中心」から「ひと中心」へと転換するウォーカブルなまちづくりを推進しています。

本取り組みの一環として、公共空間活用の新たな可能性を見出していくことを目的に、中央公園プロムナードの公共空間（歩道等）を活用し、市民の方が自由に使える区画を無償で貸し出す社会実験「CHU-PRO 3DAYS」を10月24日（金）から26日（日）にわたり開催します。

このたび、「CHU-PRO 3DAYS」における公共空間の活用内容が決まりましたので、お知らせします。

1 開催日時

令和7年10月24日（金）11:00～20:00
25日（土）11:00～17:00
26日（日）11:00～17:00

※荒天中止

2 開催場所

中央公園プロムナード（千葉駅前大通り）の歩道等



3 公共空間の活用内容

（1）出店・ワークショップ

市民、地元企業などによる飲食出店や雑貨販売、参加体験型ワークショップを実施します。

※出店者等詳細は、市ホームページをご確認ください。

(2) モビリティ試乗体験会

電動車椅子や電動シートボードの試乗ができます。

※モビリティ試乗体験は25日（土）、26日（日）のみ実施

(3) 警備ロボットの運行

セコム株式会社の警備ロボット「cocobo」が人や障害物を避けながら、歩道上を自律走行します。

(4) ひと中心とした居心地よい空間にするため、どなたでも利用できる椅子・テーブルを設置します。飲食や休憩など自由にご利用いただけます。

4 市ホームページ

【URL】<https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/chupro3daysr7.html>



<参考>

1 社会実験「CHU-PRO 3DAYS」について

中央公園プロムナードにおいて、希望者が自由に利活用できる区画を歩道内に設置し、無償で貸し出すことで、公共空間活用の新たな可能性を見出していくことを目的とした社会実験です。



<利用スペース>

Aタイプ タイニースタンド 0.9m × 1.5m

Bタイプ 2.0m × 3.0m の区画 什器は各自設置

Aタイプ

使用可能什器について

TINY STAND : 0.9m × 1.5m

※什器は運営側が準備いたします。

活用例としてはこちら！

- ・ハンドメイド雑貨の販売
- ・似顔絵 / イラストの作成
- ・3日間限定のポップアップストア
- ・特産品 / ドリンクの試食
- ・観光 / イベント等の情報発信



参加時のイメージ

Bタイプ

使用可能什器について

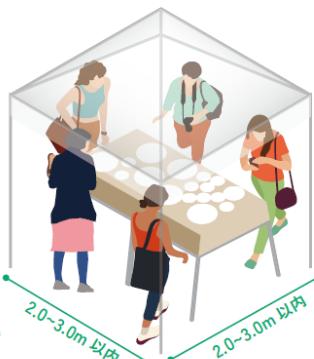
什器はご自身での確保と

設置をお願いいたします。

1エリアにつき 2.0-3.0m 四方以内となります。

活用例としてはこちら！

- ・複数の個人クリエイターによる販売 / 展示
- ・体験型ワークショップ
- ・飲食店による3日間限定の出張販売
- ・事業内容の情報発信



参加時のイメージ

2 同時開催のイベント

10月24日（金）は CHIBA SDGs Parklet Project 実行委員会が主催するイベントが同時開催されます。本イベントでは、食品ロスをはじめとしたSDGsに取り組む事業者が多数出店し、フード・ドリンクの販売や、大道芸のパフォーマンスなどを行われます。